

学校教育目標・学校経営方針

学校教育目標

なかまと共に、挑戦、前進していく子

めざす子どもの姿（めざす子ども像）

- 1 力を合わせて学び合い、互いの力を高め合う子ども
- 2 自らの力を高めようと挑戦し続ける子ども
- 3 よりよい自分になるために努力し前進する子ども

学校経営方針

めざす教職員集団

チーム朱三

チームとして「協働、挑戦、前進」する 教職員集団

チームの一員として個々の力を最大限に發揮し、学校教育目標達成に向けて、常にチームとして進んでいくことができる教職員集団

○簡潔・明瞭・的確という視点で常に見直し、よりよいものにしていく。

○ポジティブに物事をとらえ、スピーディーで前向きな姿勢で臨む。

○報告・連絡・相談、コミュニケーションを大切にし、チーム力を高める

○取組の実のある効率化を図り、みんなが元気で笑顔でいられるよう働き方改革に取り組む。

学校教育の基本方針

～自らの『生きる力』を伸ばす

「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の育成のために～

○確かな学力

(1) すべての児童が基礎的・基本的な知識・技能を習得

学力保障の取組 スキルタイム、朝読書

(2) 授業の質を高める

算数科の研究を柱として

① 主体的・対話的で深い学びを重視した授業

児童が主体的に取り組むための支援と手立て

② 言語活動の充実のための意図的・効果的な話し合い活動

③ 学ぶ楽しさ、わかる喜びが実現できる授業展開

④ 指導・評価と児童の振り返りを連動させた授業の改善

(3) 自学自習の習慣化

日々の授業と家庭学習の連動を通した自学自習の習慣化

系統立てた家庭学習

学力に結び付く効果的な取組 学習クラブの活用

(4) 外国語活動の充実

全学年での実施 中学年 35 時間 高学年 70 時間

英語の日の設定

(5) 移行措置の確実な実施

○豊かな心

(1) 組織的に取り組む規範意識の育成

①児童一人ひとりを大切にする学級経営 支え合い高め合う集団づくり

②学習規律の確立、学習集団の形成

③基本的生活習慣の確立 家庭との連携

④「学校いじめの防止等基本方針」に基づく

「手遅れのない対応」「心の通った指導」の徹底

「いじめ」をしない、許さない、見逃さないことの徹底

⑤情報モラル学習の系統的指導

(2) 「しなやかな道徳教育」の実践推進・「道徳科」の取組の充実

体験活動、各教科・外国語活動・総合的な学習（探究）の時間と関連

(3) 自主的、自発的な行動ができる児童の育成

学級指導、代表委員会、クラブ活動、委員会活動、部活動を通して育成

(4) 感性・情緒を育む教育の充実

体験活動、特別授業による本物・人とのふれあいの重視

○健やかな体

(1) 運動やスポーツの実践と体力の向上

達成感や成就感を味わい、生涯体育・生涯スポーツにつながる取組の実践

本校の持つ体育科指導の継承

業間体育・部活動の充実

(2) 保健教育の充実

望ましい生活習慣をつけようとする児童の育成と保護者への働きかけ

けがや病気の原因、予防法を正しく理解し、実践できる力の育成

薬物乱用防止教室の継続 教職員の指導力・子どもの自己指導力の向上

家庭・地域・関係機関との連携

(3) 安全教育

「生活安全」「交通安全」「防災安全」の意識を持つ児童の育成

危険を予測し、適切に行動できる力

危険に際して主体的に行動し、支援者となる力

(4) 食に関する指導の充実

様々な経験を通じて「食」に関する知識と望ましい「食」を選択する能力

を習得し、健全な食生活を実践する児童の育成